

関西学院千里国際中等部
2023 年度 入学試験問題

国 語

- ・ 問題冊子は 6 ページ、解答用紙は 1 枚あります。
- ・ この表紙と解答用紙に受験番号を書きなさい。
- ・ 字数制限のある場合は、「、」「。」「」もふくみます。

受験番号	
------	--

【一】問題文 1/2

【一】 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

福岡へきてから二週間目に入ると、クラスのみんなはぼくという転入生になれて、ぼくも①転入生という立場になれた。

でも、「なれる」と「とけこむ」はちがう。ぼくは1 転入生で、みんなとは言葉のアクセントもちがうし、これまで生きてきた aミチスジ もちがう。出身の幼稚園も、修学旅行で行ったさきも、毎日食べてきた給食も。

「こまっとーことなか？」

「テストの範囲、知っとー？」

「生徒用がこんどるときは、先生用のトイレも使ってよかけんね」

あいかわらず、みんなは気をつかっている話しかけてくれるけど、ぼくは感じよく答えるのにだんだんつかれてきた。

「どうね、長沼。^{ながぬま} 元気にしとーか？ bケンコウなら、もつとパリツとせい。ガッツたい、ガッツ！」

大村先生のこういうノリにもつかれてきた。

みんな、いろんな言葉でぼくをはげましたり、応援^{おうえん}したりしてくれる。

でも、ぼくがほしいのは、そういう言葉じゃないような気がする。

「ケイドロやらん？」

クラスの男子にさそわれた日も、ぼくはパリツとしないまま放課後をむかえて、ひとりで家に帰ろうとしていた。

「ケイドロ？」

なんだそれ、と思った直後に、あ、もしかして……とピンときた。

「ドロケイのこと？」

「ドロケイ？」

「おにごっこみたいなやつ。泥棒^{どろぼう}と警察の」

「うん………え？ 横浜^{よこはま}じゃ、ケイドロンことドロケイ言うかね？」

「横浜の泥棒はすごかね。警察よか上に置かれるとったい」

「横浜の泥棒は地位が高かー」

「横浜の警察はなさけなか！」

「な、今日はおれらもケイドロじゃなくて、ドロケイばやらん？」

「よかね、おれ、②今日は警察より泥棒やりたか」

「おれも泥棒がよか」

「泥棒ば cコウヘイ にジャンケンで決めるとよ」

あれよあれよと男子のほとんどが集まってきて、「ところ変われば泥棒のステータスも変わる」みたいな話でわき、その流れで横浜風のドロケイ（中身はいっしょだけど）をやることになった。

ふだんはすぐ家に帰るガリ勉や、本ばかり読んでおとなしい子も、その輪のなかにくわわった。

もちろん、ぼくも。

しかも、ぼくは六年二組にドロケイをもたらした功績により、ジャンケン免除で泥棒の座を手に入れて、さらに「泥棒チームのおやぶん」というよくわからない身分をあたえられたのだった。

そんなこんなで、みんなで外へ飛びだして、d西日で赤い校庭でドロケイをはじめて――、めちやくちやもりあがった！

泥棒がいばれる、というなぞのルールのもと、泥棒チームは警察チームをからかったり、ちようはつしたりをくりかえした。そのくだらないから

【一】問題文 2/2

いばりがウケて、だれかが声をあげるたび、2 笑いがわきおこった。さかずきをかわした(つて設定の)泥棒どうしのeケツソクもかたく、調子にのりすぎただれかが警察につかまったときには、みごとなチームワークと多少のズルで牢屋ろうやから奪還だつかんした。

ぼくは一度もつかまらなかった。

③ みんなが守ってくれたから。

「おやぶん、そこはきけんたい。水飲み場にかくれとったほうがよか」

「おやぶんはむりばせんで、あつしらにまかせとき」

「みなものしゅう、命にかえてもおやぶんば守るばい！」

おやぶん、おやぶんとみんなは体をはってぼくをガードし、みずからおとりになったり、警察のじやまをしたりと、大奮闘ふんとう。なかには、追いつめられたぼくを助けるために、「真犯人はここばーいっ！」と、いきなり自首するやつもいた。

そんな④芝居しばいがかったみんなの一举一動が3 おかしくて、なんども

足から力がぬけた。あつちで、こつちで、地面につつぶし、笑い転げてるやつがいた。警察も職務放棄ほうきしていつしよに転がっていた。

ぼくも校庭の砂にまみれて笑いまくった。せいだいにゲラゲラ笑ったり、身もだえながらひくひく笑ったりした。

ひさしぶりに笑いすぎて腹が痛くなった。

息が切れるほどかけまわったのもひさしぶりだった。

走ったり、さけんだり、笑ったりしているあいだに空はみるみる暗くなつて、遠い人影ひとかげが泥棒か警察かわからなくなったところ、ドロケイは4 幕を閉じた。

「そろそろ帰らんと」

だれかがつぶやいた。それがf合図あひづだった。

「おれも」「ぼくも」と声が続いて、みんなは泥棒や警察から元の小学生にもどった。⑤ぼくも元の転入生にもどろうとした、そのときだった。

「おやぶん」

うしろから声がして、ふりむくと、男子のひとり——小林くんが笑ってた。

「⑥またあした、遊ぼうや！」

またあした、遊ぼうや。

たったひとこと。短い言葉だった。日本中のどこにでも転がってるような、よくあるへいぼんなあいさつでもあった。

なのに、心が、遠い星へたつロケットみたいに、ぐわんとうきあがつた。

またあした。

またあした。

またあした。

さんざんドロケイで走ったあとなのに、帰り道もぼくは走った。ぺこぺこのおなかをぐうぐう鳴らしながら、薄闇うすやみにうもれた野菜畑をかすめて、家まで一気にかけてぬけた。

小林くんの声を思いだすたび、地面をける足に力がこもって、あしたから、はりきれる気がしてきた。

(森絵都の文章による。問題作成のために一部省略。)

【一】設 問

問一 ― a、f のカタカナは漢字に直し、漢字は読み方を答えなさい。

問二 ― ①とありますが、「転入生という立場」は、ぼくのどのような態度に表れていますか。次の i、ii に言葉を入れて、文を完成させなさい。i は二十五字以内、ii は十字以内で答えること。

i ことに対し、ii 態度。

問三 ― 1、4 に当てはまる言葉としてもつともふさわしいものを次から選び記号で答えなさい。同じ記号を二度使うことはできません。

ア たまらなく イ あっけなく ウ あくまで
エ どつと

問四 ― ②とありますが、みんなが「今日は警察より泥棒をやりたい」と思ったのはなぜですか。三十五字前後で説明しなさい。

問五 ― ③とありますが、「みんながぼくを守ってくれた」理由を、本文中の言葉を使って四十字前後で説明しなさい。

問六 ― ④とありますが、「芝居がかった」みんなの行動に当てはまる、クラスメイトの行動を次のア、カより一つ選び記号で答えなさい。

ア 警察チームをからかったり、ちょうはつしたりをくりかえす。
イ ひさしぶりに笑いすぎて腹が痛くなる。
ウ みごとなチームワークと多少のズルで牢屋から奪還する。
エ 「真犯人はここばーいっ！」と、いきなり自首する。
オ 警察も職務放棄していつしよに笑い転げる。
カ 「横浜の警察はなさげなか！」と大声を上げる。

問七 ― ⑤とありますが、ぼくは、どんな状態から、「もとの転入生」にもどろうとしたのですか。解答用紙に合うように、二十五字前後で説明しなさい。

問八 ― ⑥とありますが、「また明日、遊ぼうや！」という小林君の言葉が、ぼくを「あしたから、はりきれる気がしてきた。」という気持ちに変えたのはなぜですか。「転入生」という言葉を使って説明しなさい。

【二】問題文

【二】次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

シェアリングエコノミーという言葉があります。これはスマホのアプリやインターネットを使って、個人の持ち物を売買したり貸し借りしたりする経済活動を **a** します。たとえば、空いている自分の家の部屋を貸したり、乗っていない時間だけ車を貸したり、不要になったものを売ったり、デザインが **b** クイナ人が空いた時間で仕事を請け負ったりといったことです。シェアリングエコノミーの本質は、「余っている」という点です。余っているからこそ、無料でおすそ分けしたり、安い値段で売ったり貸したりできるのです。必要な時に必要な量を手に入れることは難しいですが、安価に、かつ手軽に利用できます。

このようなシェアリングという方法は、食品ロス削減にも利用できますが、他のものと違う点が複数あります。一つは①**衛生問題**です。食品の **c** シュルイによつては、シェアをする際に、どのような対策をしながら、どのタイミングでシェアをするのか、ていねいに考える必要があります。

もう一つは、その日常性です。食事は多くの人にとって、毎日繰り返される **d** イトナみといってよいでしょう。シェアリングが何回も続くこと「以前にシェアしたものはおいしく食べてくれただろうか?」「今度、またもらってくれるだろうか?」「この間のお返しができないだろうか?」というように、シェアする相手のことをよく考えるようになります。シェアする側、される側双方が相手のことを思うようになります。②する

と参加者の思いが複雑に交差するようになるでしょう。

食べもののシェアリングは、お店でお金を払って商品と交換する買い物(等価交換)とは違います。むしろ、商品経済が **e** ハッタツしていない時代の「物々交換」に近いかもしれません。そのため、いつも自分だけが提供していると思う人も出てくれば、いつもたくさんもらっているながらなんのお返しもできていないと悩む人も出てくるでしょう。③そんな不

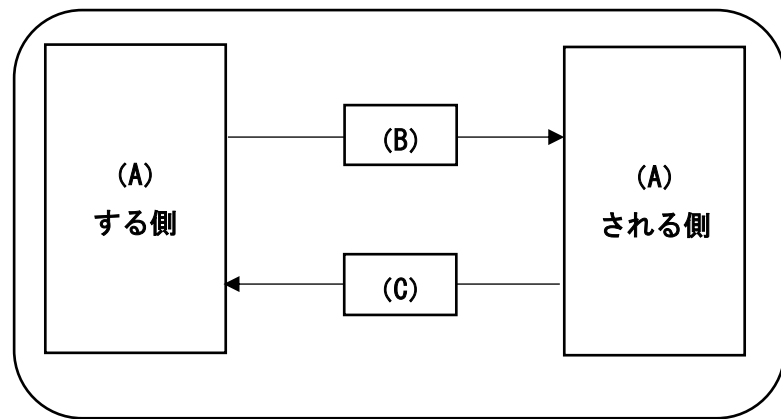
均衡さを気にすると、食品をシェアリングすることは難しくなります。そもそもシェアリングの本質は、「貸し借り」を気にしながらも、④**社会全体**で**お互いの存在を認め合う関係を続けること**にあります。「足りない」とか「たくさんもらった」という目先のことで関係性を悪くしては元も子ありません。ここで重要なことは、価値が同じ物同士の「等価交換」にこだわる必要はないということです。不等価でも、与える、受け取る、お返しする、という行為を気楽に続けることができれば社会は成立します。「いつかできる時がきたら、お返しします」でいいのです。お互いに愛情と信頼をもつことが大事なのです。そうした関係性ややり取りを続けることができれば、国連が提唱するSDGsで誓っている「誰一人残さない」という社会が出来上がるでしょう。

(小林富雄の文章による。問題作成のために一部省略。)

【二】設問 1/2

問一 ― a s e のカタカナを漢字に直しなさい。

問二 次の図について、後の問いに答えなさい。



①貸す

②かりる

③もらう

④おすそ分けする

⑤請け負う

(仕事を引き受ける)

⑥売る

⑦お金を払う

(1) 図中の (A) に入るのにもっともふさわしい言葉を本文中からぬ

き出して、五字以内で答えなさい。

(2) 図の下①～⑦を (B) (C) に分けて、記号で答えなさい。同じ

記号を二度使うことはありません。

問三 ― ①とありますが、「衛生問題」に当てはまらないものはどれで

すか。次のア～オより二つ選び記号で答えなさい。

ア いつまで保存ができるのか。

イ どのように調理してあるか。

ウ 食べ物に好き嫌いがあるか。

エ どのような方法で運ぶのか。

オ どのような味付けがしてあるか。

問四 ― ②とありますが、「参加者の思いが複雑に交差する」とはどの

ようになることですか。本文中の言葉を使って、六十字以内で説明しなさい。

問五 ― ③の「不均衡」とは、うまくつり合っていない状態のことを

意味しますが、「不均衡さを気にする」と、なぜ「シェアリングすることが難しくなる」のですか。本文中の言葉を使って三十五字前後で説明しなさい。

問六 ― ④とありますが、「社会全体で互いの存在を認め合う関係を

続ける」ために必要なことは何ですか。本文中からぬき出して、五字以内で答えなさい。

【設問は裏面に続きます。】

【二】設問 2/2

問七 次のA～Cの文章はフードシェアリングの方法が応用されたものについて書かれたものです。この中で、「等価交換」になっているものの記号をすべて答えなさい。

A 大きすぎたり形が悪かったりする野菜や肉や、賞味期限の近い食品などを、生産者がネット上で販売します。消費者が、ネットサイトを通じてこれらの品を購入すると、買った食べものが直接購入者のところへ送られます。

B 大きすぎたり、形が悪かったりする野菜や肉や、賞味期限の近い食品などを、販売業者や生産者がネット上で販売します。食品メーカーや飲食店がその食べものを購入し、その食べ物はメーカーの商品やお店のメニューの材料として使われ商品となります。

C 包装に失敗したり大きすぎたり形が悪かったりするといった理由から、販売しにくくなった商品を、生産者や販売業者がフードバンクに寄付することで消費者の手に渡ります。

問八 本文においてシェアリングとは、ものが無駄になることを減らす活動を言います。あなた自身のシェアリングの体験を書きなさい。また、それがどのような効果を生み出したのかも書きなさい。

受験番号

問一

a
b
c
d
e

f

問二

[illegible]

問三

[illegible][illegible]

問六

1000000

問七

25	

状態

問八

--

【一一】

問一

a	し
b	
c	
d	
e	み

問二

問三

問四

[illegible]

問五

[illegible]

問六

[illegible]

問七

[illegible]

問八
